

アンサンブル『アカンサス』

代表 竹本雅英

1. 所在地 今井音楽スタジオ
京都市中京区綾小路東洞院東入る
2. 顧問 仲村 眞 先生
3. 練習日 毎月第3水曜日 14:00～16:00
4. 会員数 5名(男性2名、女性3名)
5. 年 齢 60～80歳台

ハーモニカの旧知の仲間が2014(平成26)年1月に自主的に結成したアンサンブルで、メンバーの居住地は他県にまたがっているため、それを集約して京都に拠点を置いて活動しております。

アンサンブルの名称「アカンサス」は古代ギリシャ建築の紋様に使用されているもので花言葉に、芸術・技巧・結束とあり、この主意に添い日頃努力を重ねておるところです。

メンバーの皆さんは夫々に錚々たる先生からハーモニカを学ばれておられ、ここではアンサンブルに特化して取り組んでおります。

発足時は、仲村眞先生より新版「森本恵夫ハーモニカアンサンブル曲集」を賜り、この曲集をベースに練習を重ね、現在は村上浩一先生の編



仲村眞先生とご一緒に

曲作品へと幅を広げておるところです。仲間同士はフランクに奏法について話し合い、曲想を練りながら向上を目指しております。更なる上昇を目指すために現役の医師としてご多忙な仲村眞先生ですが、ご厚意により3か月に1度練習に立ち会って頂き、きめ細なご指導を頂いております。

関西ハーモニカ連盟のハーモニカ祭りの出演を平成26年から計画していましたが、その年は台風で中止となり、平成27年に続き今回の平成28年で2回目の出演となりました。

アンサンブル以外にも仲間とは時折夫々が習得されたソロ曲又は得意な曲を披露しあったりしており、またハーモニカの演奏技術について話し合い又教えあうなど和気藹々のもと月1度のハーモニカを縁としてこの集いを楽しんでいます。

最後に短歌二首、アカンサスに関わる志を詠みました。



ハーモニカ祭りに出演

- ・ 派手さなく地味ではあれどしっかりと心捉えるアカンサスの花
- ・ 冠したる花に因みて結束し和みゆかく音を奏でむ



©Jean Tosti